

平成25年度小・中学校理科教育ステップUP!プラン事業

「小学校理科校内研修支援事業」

実施報告

室蘭市立海陽小学校

*学級数 18 *児童数 536

支援員勤務学校名	職名	氏名	専門分野
北海道室蘭栄高等学校	教諭	石田 暁	化学

【本事業のねらい】

小学校第4学年「水のすがた」の単元において、「水は、温度によって水蒸気や氷に変わる事」について、児童が観察・実験などの具体的な体験を通して理解ができるようにするための、教員の指導力の向上を目的に実施した。

【実施内容】

1月30日 15:15~16:00、海陽小学校理科室において、9名の教員を対象に、小学校第4学年「水のすがた」の単元の目標と学習内容、指導上の留意事項を確認した後、沸騰した水から出る水蒸気のあわを集めたり取り出したりする実験の実習を行った。



【本事業での主な児童の声】（アンケート記述から一部抜粋）

- ・ビーカーの中のビーカーに、どんどん泡がたまっていって上に浮かんできました。浮かんできたビーカーに水をかけて冷やすと、たまっていた泡がすぐなくなってビーカーが沈むのがおもしろかったです。
- ・ろうとで集めた水蒸気を袋に集めました。袋はぱんぱんに膨らんだのに、火を止めるとすぐにしぼんでしまいました。ふくろの中に水がたまっていたので、泡の正体がわかりました。
- ・沸騰した水から出てくる水蒸気に光を当てて見ると、見えない水蒸気のところと、見える湯気のところがよくわかりました。

【来年度以降の実施に向けて】

今後は、より多くの学年や単元の内容を研修できるように、支援員と連携をとりながら計画を立てていきたい。